

# 学力向上に効果のある取組事例

由布市立挾間小学校

## ④「めあて」「課題」「まとめ」「振り返り」の適切な設定

### 取組の具体①

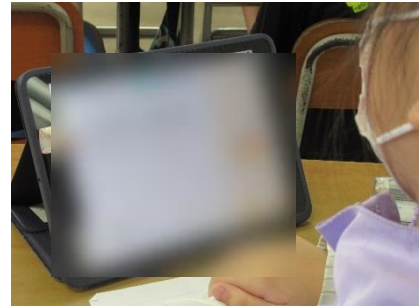
#### ◆新大分スタンダードの徹底

##### ○振り返りの時間を確保し、めあてに応じた振り返り

- ・質の高いめあての工夫
- ・振り返りの視点の吟味
- ・振り返りの交流の場
- ・児童の書く振り返りの想定
- ・振り返りの時間が短時間しか確保できない時の工夫

##### ○生徒指導の3機能を生かした授業づくり

- ・自己決定の場  
ノートやタブレットに自分の考えを必ず書かせる。
- ・自己存在感  
自分の考えを全体に位置付ける場を保障する。
- ・共感的人間関係  
対話の場を必ず設け、お互いが認め合い、学び合うことのできる授業にする。



### 取組の具体②

#### ◆対話の充実

##### ○ICTの効果的な活用

- ・単元に一回はICTを活用し、児童が自分の考えを持ち整理したり、深めたりすることができるようにする。
- ・授業研究部が中心となり、対話を充実させるためのICTの活用の情報交換をし、学年部へと広げていく。

活用場面		活用方法	主な対話活動			
6	6	言葉を選んで短歌を作ろう	ロイロ	ロイロで五七五七七のカードに短歌を作成する。友だちにアドバースとして言葉のカードを送る。アドバースをもとにカードで言葉を変えたり、順序を変えたりしてよりよい短歌にする。		グループ対話 (よりよい短歌にするため)
1	10	くわしくかこう	カメラ	自分の紹介したものを家で写真を撮る。それをもとに、かんざつメモをしておく。		ペア対話 (メモを増やすため)
4	11	短歌・俳句に親しもう	ロイロ	ロイロで作成したシート(心に残った一首の様子がわかる画像の貼り付け、音読の吹き込み)を見せたり聞いたりすることで、作者の心情を追求する。		グループ対話 (作者の心情を追求するため)
3		進行を考えながら、話し合おう はんで意見をまとめよう	ロイロ	ロイロノートのグラフチャートを使い、自分の考えを整理して、話し合いに生かせるようにして、聴き合い「1年生におすすめしたい本」を選ぶ。		グループ対話 (紹介する本を1冊決めるため)

##### ○聴く力の伸長をめざした授業の実践

- ・授業者は、毎時間、学年や学級の応じた「聞き方あいうえお」の重点項目を意識した授業を行う。
- ・毎月、「聞き方あいうえお」について、学年部で反省と重点項目の見直しを行う。授業研究部で全校の様子を出し合い、改善していくための話し合いを行う。

